

平成 28 年度  
牧之原市議会アンケート  
～ 報告書 ～

平成 28 年 6 月  
牧之原市議会



<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1) 調査の目的.....	1
2) 調査項目.....	1
3) 調査の設計.....	1
4) 回収状況.....	1
<b>2 調査結果</b> .....	<b>2</b>
1) 調査結果の要約.....	2
2) 調査結果の詳細.....	3
<市議会への関心状況>.....	3
<市議会の会議の傍聴経験の有無>.....	4
<『まきのはら議会だより』の閲覧状況>.....	6
<議会報告会への参加経験の有無>.....	9
<議員との意見交換の場の必要性>.....	10
<市議会議員に望むこと>.....	11
<市議会への市民の声の反映状況>.....	13
<市議会の評価>.....	14
<期待する今後の議会改革>.....	15
<回答者の属性>.....	17
<b>3 調査票</b> .....	<b>18</b>



# 1 調査の概要

## 1) 調査の目的

この調査は、市民の皆様の議会に対するアンケート調査を行い、今後の議会運営・議会改革の参考にすることを目的に実施する。

## 2) 調査項目

- ・市議会への関心状況
- ・『まきのはら議会だより』の閲覧状況
- ・議員との意見交換の場の必要性
- ・市議会への市民の声の反映状況
- ・期待する今後の議会改革
- ・回答者の属性
- ・市議会の会議の傍聴経験の有無
- ・議会報告会への参加経験の有無
- ・市議会議員に望むこと
- ・市議会の評価
- ・議会に対する意見（自由意見）

## 3) 調査の設計

- ・調査対象：牧之原市在住（市内に住民票がある人）の16歳以上の男女
- ・調査方法：無作為抽出による郵送配布・郵送回収
- ・調査期間：平成28年4月29日～平成28年5月13日
- ・発送数：1,399通（1,400人抽出のうち転居等で1通は不達）

## 4) 回収状況

対象者数	有効回収数	有効回収率
1,399人	813人	58.1%

抽出数は1,400人であるが、事前転居や宛先不明により市内に居住が認められない1人については対象外とした  
回収数839人のうち無効票26人

### ◎ 報告書を見る際の注意事項

※回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してある。

※百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。

※1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。

## 2 調査結果

### 1) 調査結果の要約

#### ◆ 市議会に関心が“ある”人は、半数以上

「ある」と「少しある」を合わせた“ある”は54.4%となっている。

#### ◆ “市議会の会議等を傍聴したことがある”人は、約1割

「見たり聞いたりしたことがない」が84.5%と突出して最も多くなっている。また、全体から「見たり聞いたりしたことがない」、「無回答」を除いた“市議会の会議等を傍聴したことがある”は、10.8%となっている。

#### ◆ 『まきのはら議会だより』を一通り読んでいる人は、約1割

「全部読む」と「関心のあるものだけを読む」を合わせた“読む”は66.3%となっている。また、議会だよりへの要望は「もっと説明を簡単にしてほしい」が25.2%となっている。

#### ◆ 議会報告会に「参加した」人は約4%、議会報告会を“知っていた”人は約3割

「参加した」と「知っていたが参加しなかった」を合わせた“知っていた”は30.5%となっている。

#### ◆ 議員との意見交換の場は、「必要だと思う」が半数以上

「必要だと思う」が56.8%と最も多く、次いで「わからない」が30.3%、「必要だと思わない」が6.2%となっている。

#### ◆ 市議会議員に望むことは、「住民の意見を吸い上げること」が約6割

「住民の意見を吸い上げること」が60.8%と最も多く、次いで「地域の課題解決力」が52.3%、「行政のチェック」が27.1%、「清廉潔白さ」が25.6%などとなっている。

#### ◆ 市議会に市民の声が“反映されていると思う”人は、約3割

「反映されていると思う」と「ある程度は反映されていると思う」を合わせた“反映されていると思う”は32.8%となっている。

#### ◆ 現在の牧之原市議会を“評価している”人は、2割以上

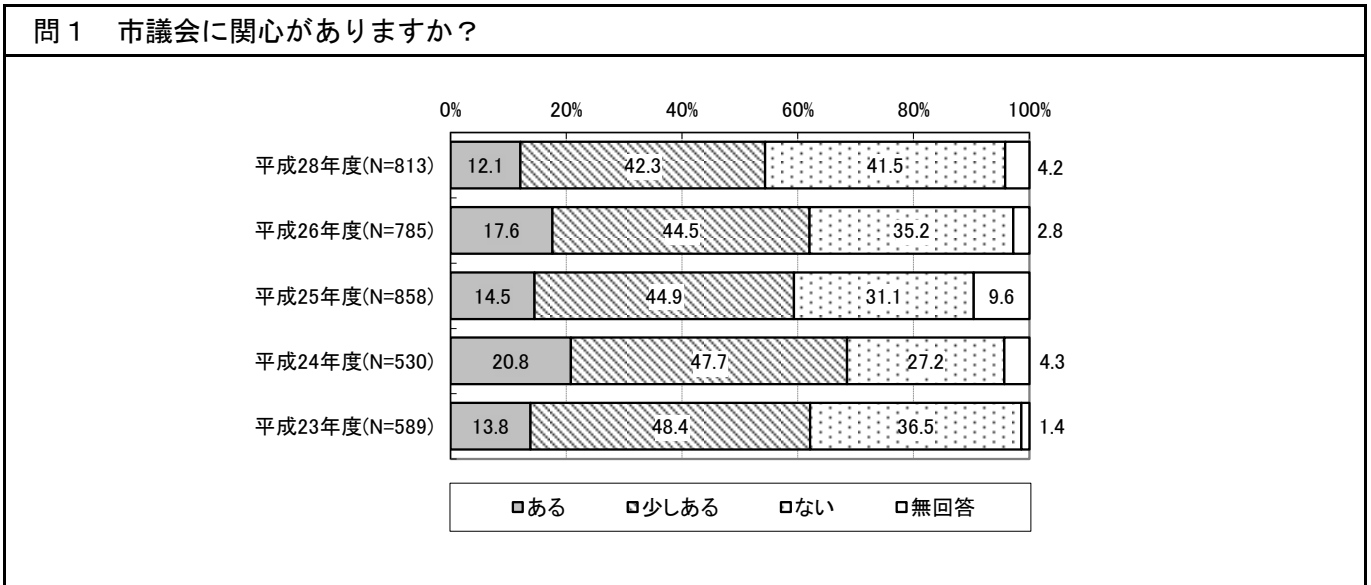
「評価している」と「ある程度評価している」を合わせた“評価している”は27.7%、「全く評価していない」と「あまり評価していない」を合わせた“評価していない”は32.5%となっている。

#### ◆ 今後期待する議会改革は、「情報公開」が4割以上

「情報公開」が47.5%と最も多く、次いで「わからない」が30.8%、「市民参加」が13.0%などとなっている。

## 2) 調査結果の詳細

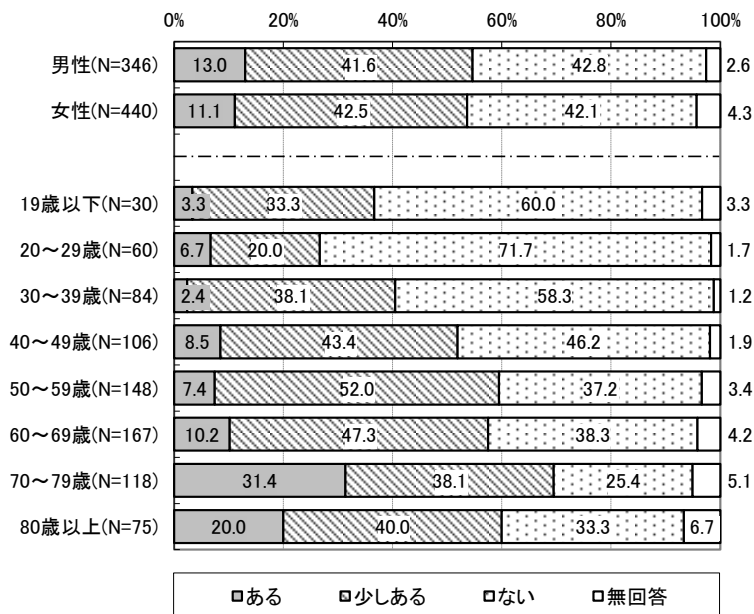
### <市議会への関心状況>



市議会への関心については、「少しある」が42.3%と最も多く、次いで「ない」が41.5%、「ある」が12.1%などとなっている。また、「ある」と「少しある」を合わせた“ある”は54.4%となっている。

一昨年度と比較すると、「ある」が5.5ポイント低く、「ない」が6.3ポイント高くなっている。また、“ある”は7.7ポイント低くなっている。

### クロス集計



#### 【性別】

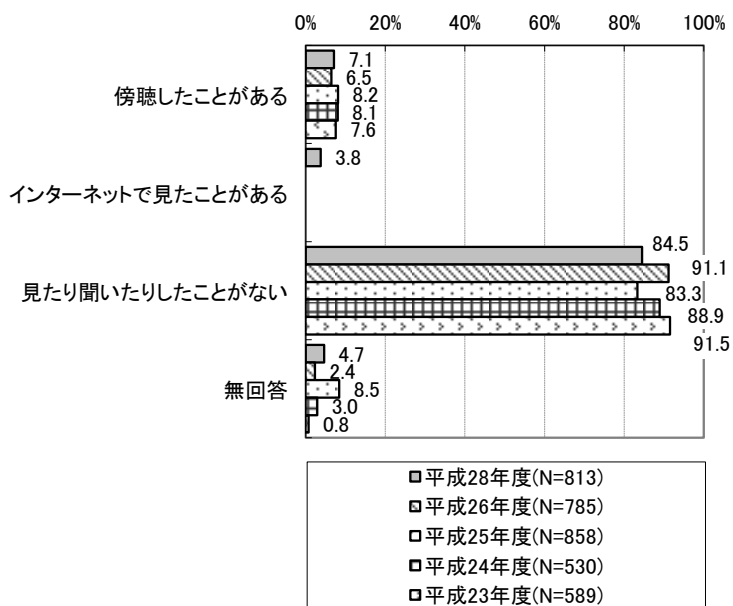
性別では、大きな差異はみられない。

#### 【年齢別】

39歳以下において「ない」が半数を超えて多く、70歳以上において「ある」が2割を超えて多くなっている。また、“ある”は、39歳以下において半数を下回って少なく、70歳以上において6割を超えて多くなっている。

## <市議会の会議の傍聴経験の有無>

問2 市議会の会議等を見たり聞いたりしたことはありますか。(複数回答可)



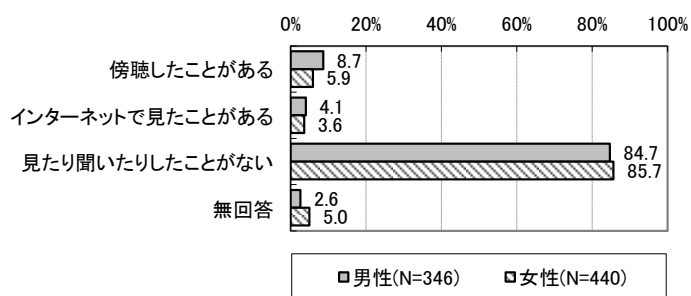
※「インターネットで見たことがある」は、平成28年度より追加された項目

市議会の会議の傍聴経験については、「見たり聞いたりしたことがない」が84.5%と突出して最も多くなっている。また、全体から「見たり聞いたりしたことがない」、「無回答」を除いた“市議会の会議等を傍聴したことがある”は、10.8%となっている。

一昨年度と比較すると、「見たり聞いたりしたことがない」が6.6ポイント低くなっている。

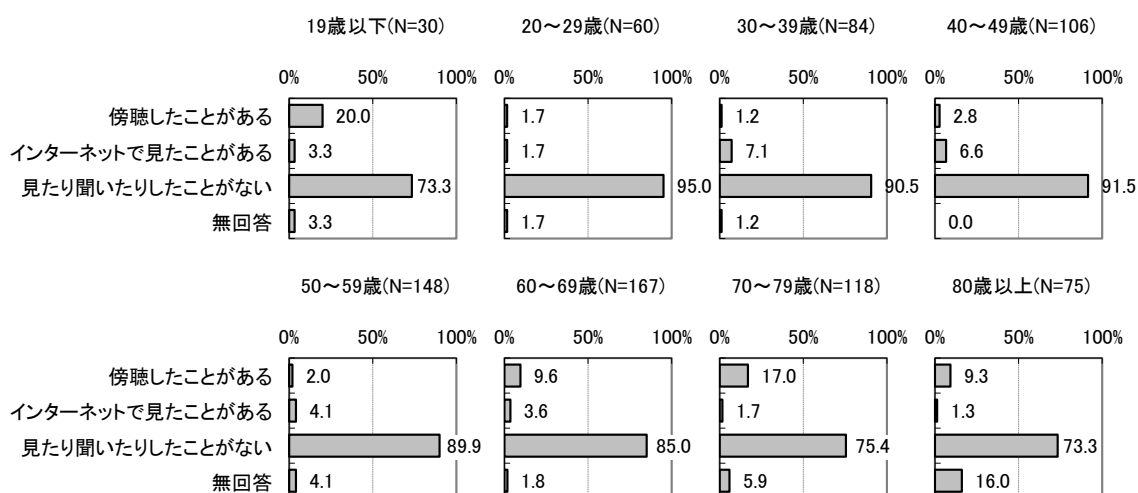


## クロス集計



### 【性別】

性別では、大きな差異はみられない。

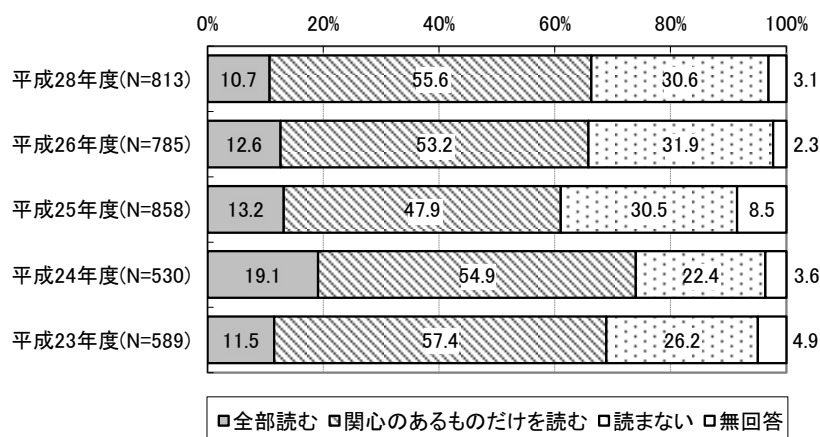


### 【年齢別】

19歳以下・70～79歳において「傍聴したことがある」が1割を超えて多く、20～49歳において「見たり聞いたりしたことがない」が9割を超えて多くなっている。また、“市議会の会議等を傍聴したことがある”は、19歳以下において23.4%と2割を超えて多くなっている。

## <『まきのはら議会だより』の閲覧状況>

問3 『まきのはら議会だより』を読んでいますか？

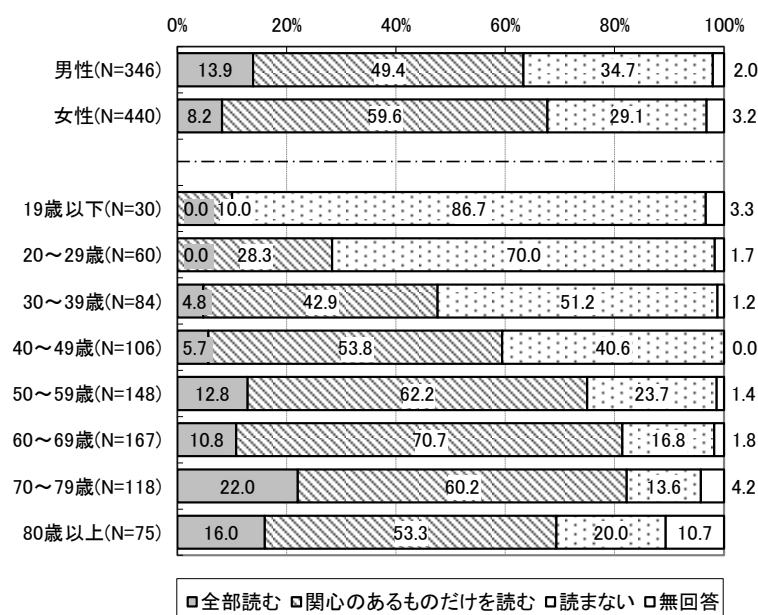


※「読まない」は、平成26年度以前は「ほとんど読まない」、「全く読まない」、「議会だよりを知らない」として実施  
ここでは、この3つの項目を合計したものを「読まない」として掲載・比較

『まきのはら議会だより』の閲覧状況については、「関心のあるものだけを読む」が55.6%と最も多く、次いで「読まない」が30.6%、「全部読む」が10.7%となっている。また、「全部読む」と「関心のあるものだけを読む」を合わせた“読む”は66.3%となっている。

一昨年度とは、大きな差異はみられない。

## クロス集計



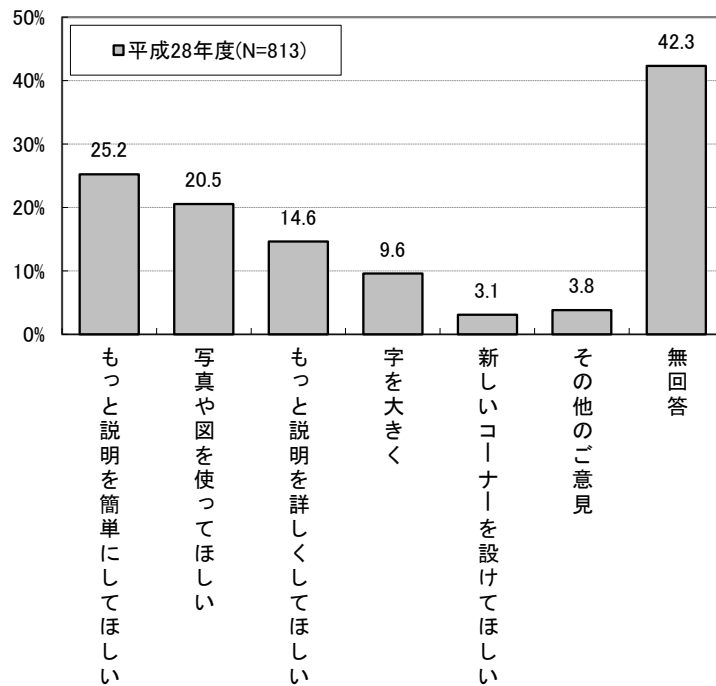
### 【性別】

男性において「全部読む」、「読まない」が女性より多く、女性において「関心のあるものだけを読む」が59.6%と男性を10.2ポイント上回っている。

### 【年齢別】

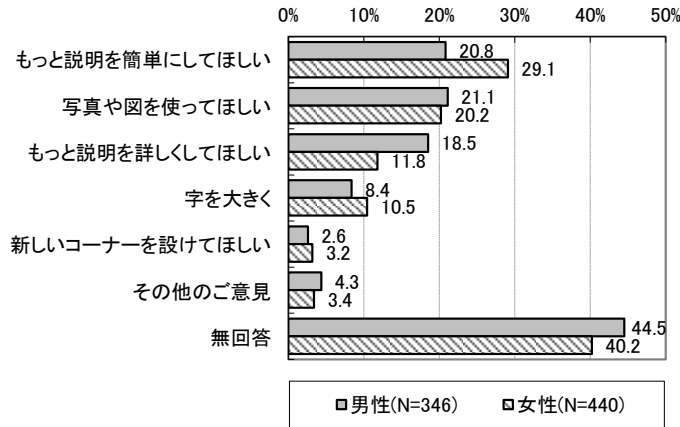
29歳以下において「読まない」が7割を超えて多く、49歳以下において「全部読む」が1割を下回って少なくなっている。また、“読む”は、79歳までは年齢が高くなるほど、多くなる傾向がみられる。

議会だよりへの要望について（複数回答可）



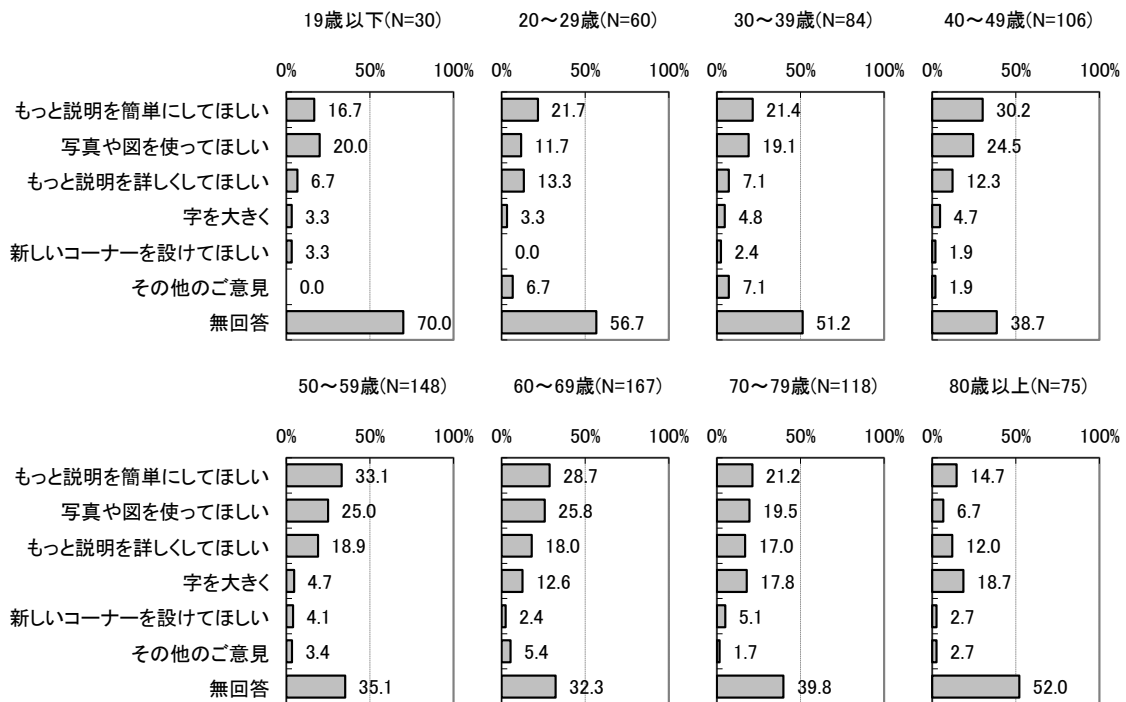
議会だよりへの要望については、「もっと説明を簡単にしてほしい」が25.2%と最も多く、次いで「写真や図を使ってほしい」が20.5%、「もっと説明を詳しくしてほしい」が14.6%などとなっている。

## クロス集計



### 【性別】

男性において「もっと説明を詳しくしてほしい」が18.5%と女性を6.7ポイント上回り、女性において「もっと説明を簡単にしてほしい」が29.1%と男性を8.3ポイント上回っている。

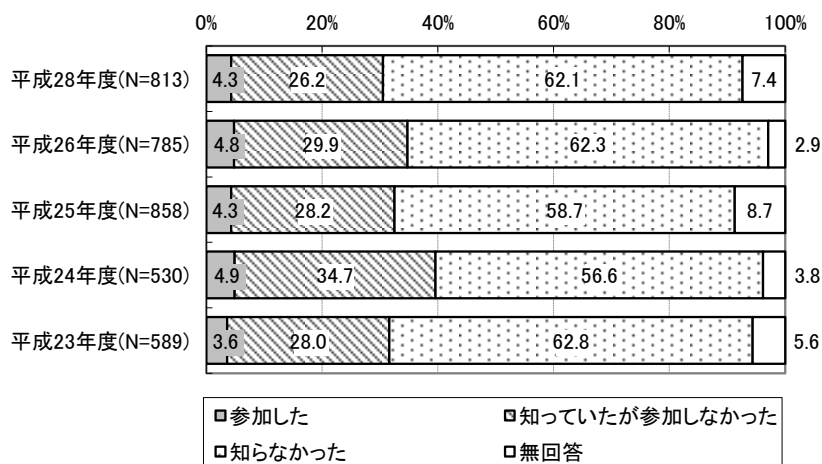


### 【年齢別】

19歳以下・30~39歳において「もっと説明を詳しくしてほしい」が1割を下回って少なく、40~59歳において「もっと説明を簡単にしてほしい」が3割を超えて多くなっている。また、60歳以上において「字を大きく」が1割を超えて多く、80歳以上において「写真や図を使ってほしい」が6.7%と少なくなっている。

## <議会報告会への参加経験の有無>

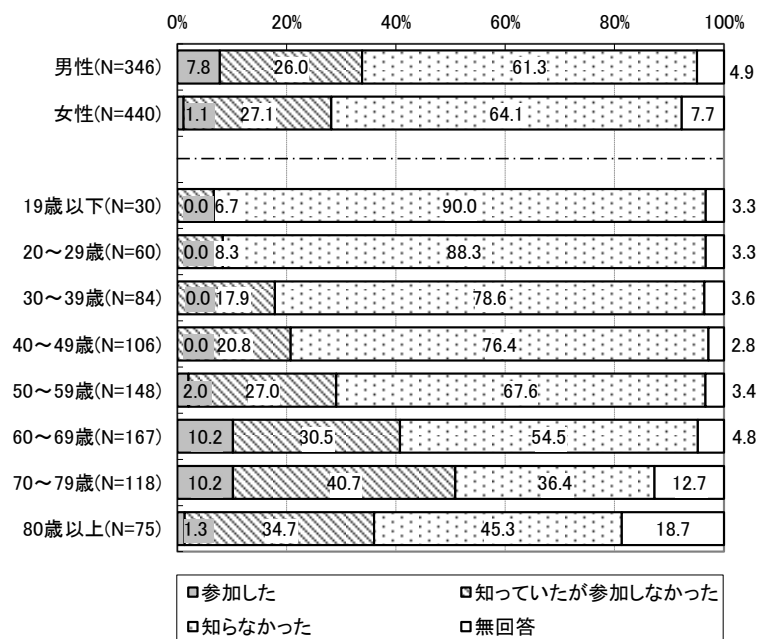
問4 議会報告会に参加したことがありますか？



議会報告会への参加経験の有無については、「知らなかった」が62.1%と最も多く、次いで「知っていたが参加しなかった」が26.2%、「参加した」が4.3%となっている。また、「参加した」と「知っていたが参加しなかった」を合わせた“知っていた”は30.5%となっている。

一昨年度とは、大きな差異はみられない。

### クロス集計



#### 【性別】

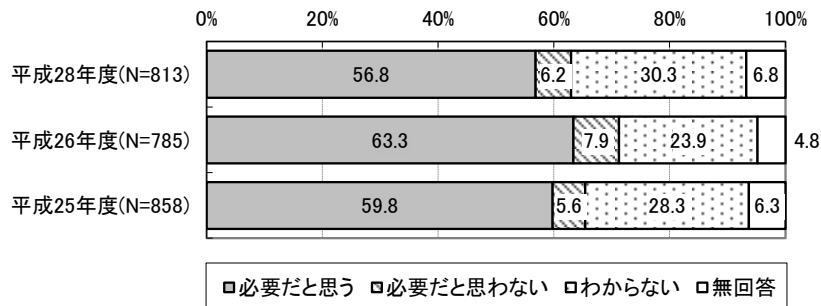
男性において「参加した」が7.8%と女性を6.7ポイント上回っている。また、“知っていた”は男性において33.8%、女性において28.2%と、男性の方が多くなっている。

#### 【年齢別】

29歳以下において「知っていたが参加しなかった」が1割を下回って少なく、60～79歳において「参加した」が1割を超えて多くなっている。また、70歳以上において「知らなかった」が半数を下回って少なくなっている。“知っていた”は、79歳までは年齢が高くなるほど、多くなる傾向がみられる。

## <議員との意見交換の場の必要性>

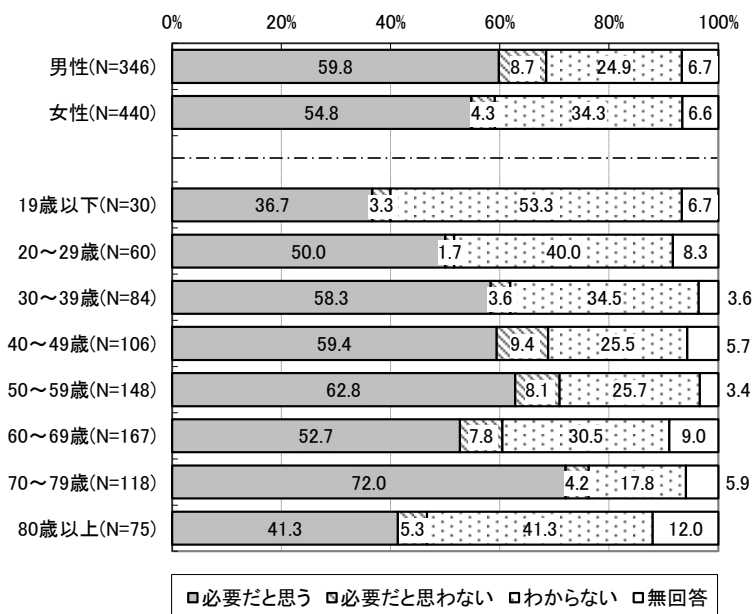
問5 市政について議員との意見交換の場を持つことが必要だと思いますか？



議員との意見交換の場を持つことが必要だと思うかについては、「必要だと思う」が56.8%と最も多く、次いで「わからない」が30.3%、「必要だと思わない」が6.2%となっている。

一昨年度と比較すると、「必要だと思う」が6.5ポイント低く、「わからない」が6.4ポイント高くなっている。

### クロス集計



#### 【性別】

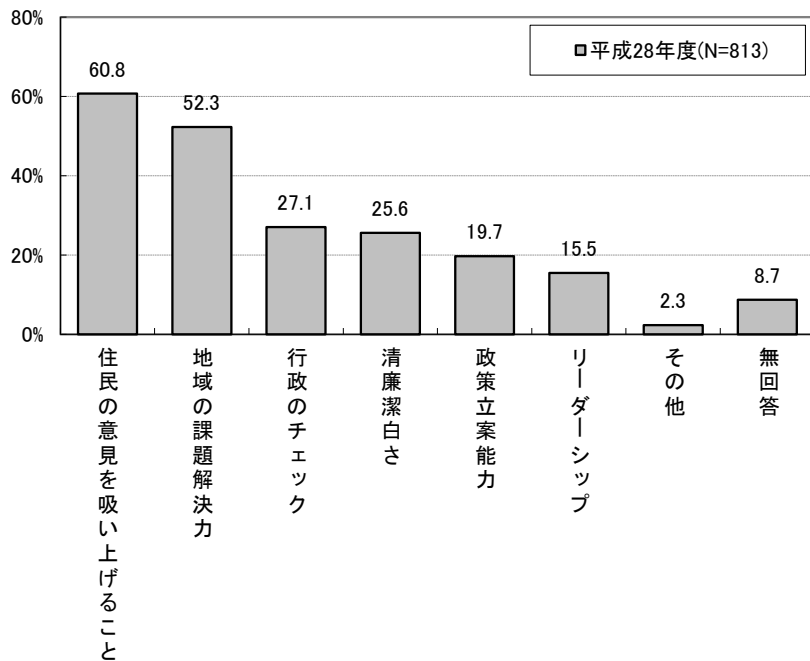
男性において「必要だと思う」が59.8%と女性を5.0ポイント上回り、女性において「わからない」が34.3%と男性を9.4ポイント上回っている。

#### 【年齢別】

19歳以下・80歳以上において「必要だと思う」が半数を下回って少なく、70～79歳において「わからない」が17.8%と少なくなっている。

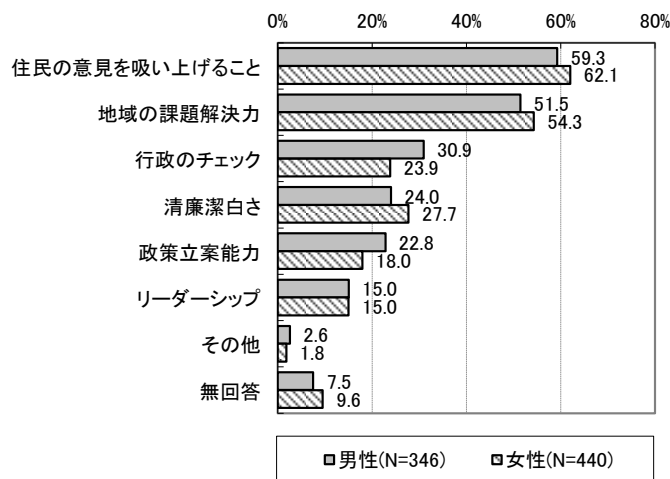
## <市議会議員に望むこと>

問6 市議会議員に何を望みますか？（3つまで回答可）



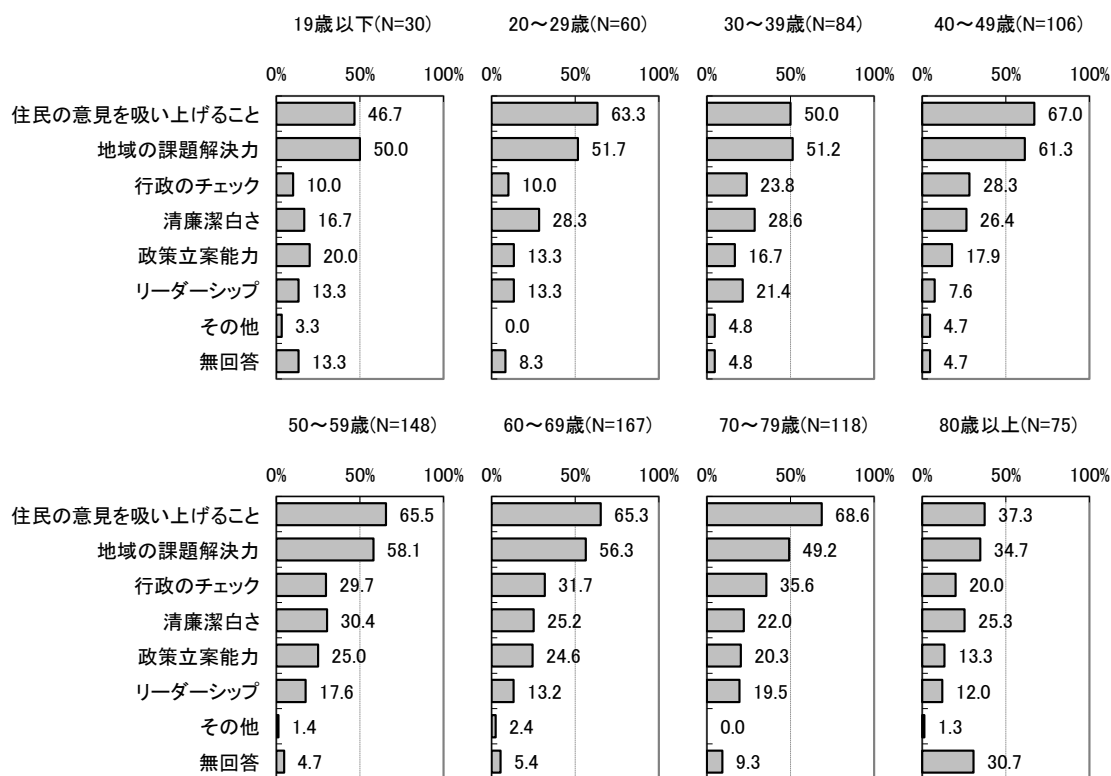
市議会議員に望むことについては、「住民の意見を吸い上げること」が60.8%と最も多く、次いで「地域の課題解決力」が52.3%、「行政のチェック」が27.1%、「清廉潔白さ」が25.6%などとなっている。

### クロス集計



#### 【性別】

男性において「行政のチェック」が30.9%と女性を7.0ポイント上回っている。



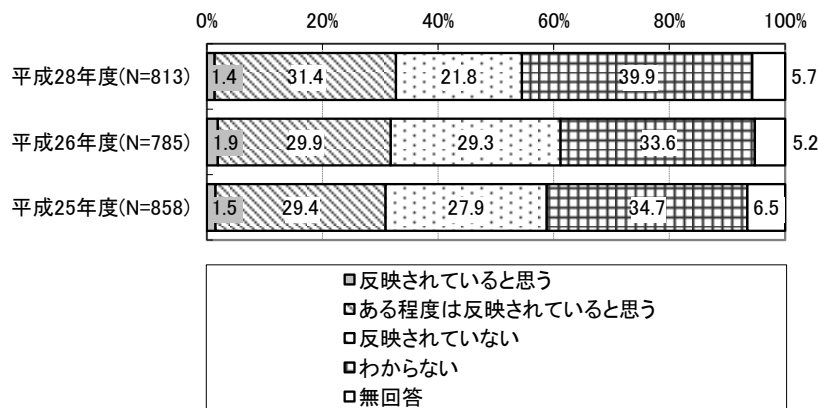
### 【年齢別】

19歳以下において「清廉潔白さ」が16.7%と少なく、19歳以下・50~79歳において「政策立案能力」が2割を超えて多くなっている。また、19歳以下・80歳以上において「住民の意見を吸い上げること」が半数を下回って少なく、40~49歳において「リーダーシップ」が7.6%と少なくなっている。60~79歳においては「行政のチェック」が3割を超えて多く、70歳以上においては「地域の課題解決力」が半数を下回って少なくなっている。



## <市議会への市民の声の反映状況>

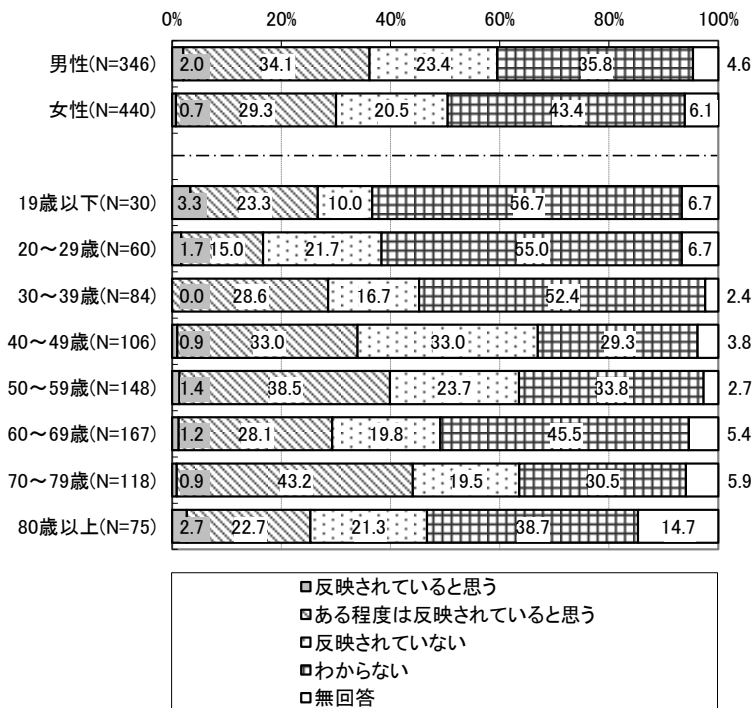
### 問7 市議会に市民の声が反映されていると思いますか？



市議会に市民の声が反映されていると思うかについては、「わからない」が39.9%と最も多く、次いで「ある程度は反映されていると思う」が31.4%、「反映されていない」が21.8%などとなっている。また、「反映されていると思う」と「ある程度は反映されていると思う」を合わせた“反映されていると思う”は32.8%となっている。

一昨年度と比較すると、「反映されていない」が7.5ポイント低く、「わからない」が6.3ポイント高くなっている。

### クロス集計



#### 【性別】

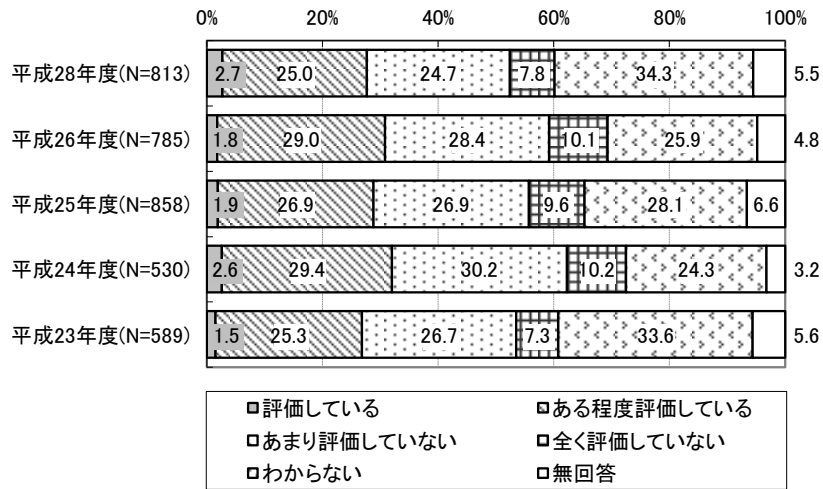
女性において「わからない」が43.4%と男性を7.6ポイント上回っている。また、“反映されていると思う”は男性において36.1%、女性において30.0%と、男性の方が多くなっている。

#### 【年齢別】

39歳以下において「わからない」が半数を超えて多く、40~49歳において「反映されていない」が33.0%と多くなっている。また、“反映されていると思う”は、40~59歳・70~79歳において3割を超えて多くなっている。

## <市議会の評価>

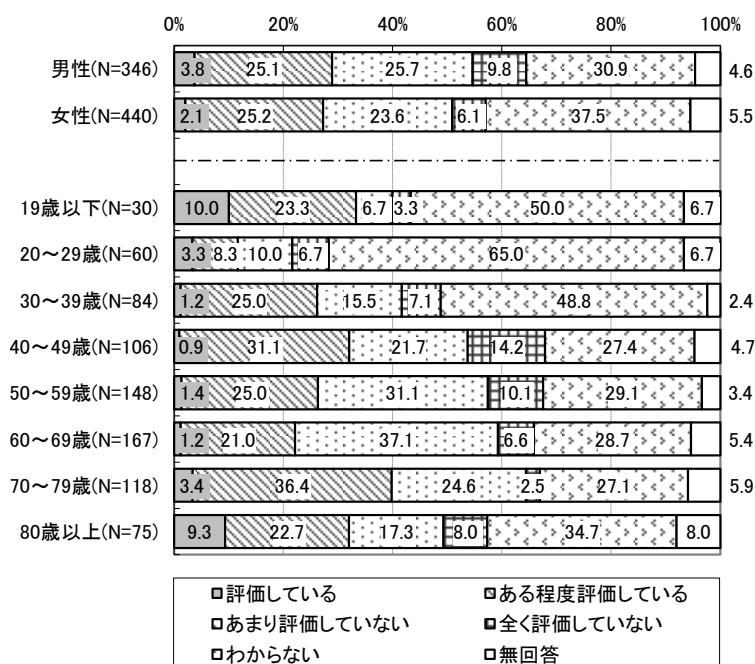
問8 現在の牧之原市議会をどう評価していますか？



現在の牧之原市議会の評価については、「わからない」が34.3%と最も多く、次いで「ある程度評価している」が25.0%、「あまり評価していない」が24.7%などとなっている。また、「評価している」と「ある程度評価している」を合わせた“評価している”は27.7%、「全く評価していない」と「あまり評価していない」を合わせた“評価していない”は32.5%となっている。

一昨年度と比較すると、“評価していない”が6.0ポイント低くなっている。

## クロス集計



### 【性別】

女性において「わからない」が37.5%と男性を6.6ポイント上回っている。

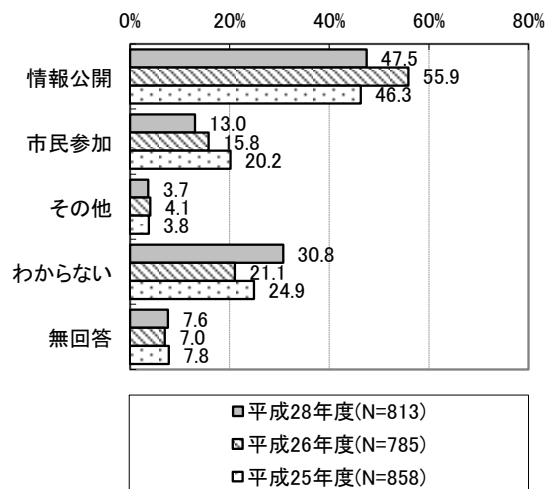
### 【年齢別】

19歳以下において「評価している」が10.0%と多く、39歳以下において「わからない」が4割を超えて多くなっている。また、40～59歳において「全く評価していない」が1割を超えて多くなっている。

“評価している”は、20～29歳において11.6%と2割を下回って少なく、“評価していない”は、50～69歳において4割を超えて多くなっている。

## <期待する今後の議会改革>

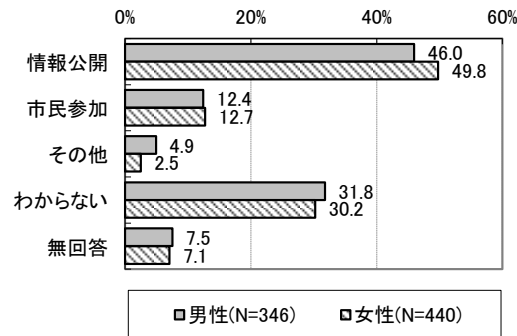
問9 現在、牧之原市議会では議会改革を進めています。今後の議会改革に何を期待しますか？



今後の議会改革に期待することについては、「情報公開」が47.5%と最も多く、次いで「わからない」が30.8%、「市民参加」が13.0%などとなっている。

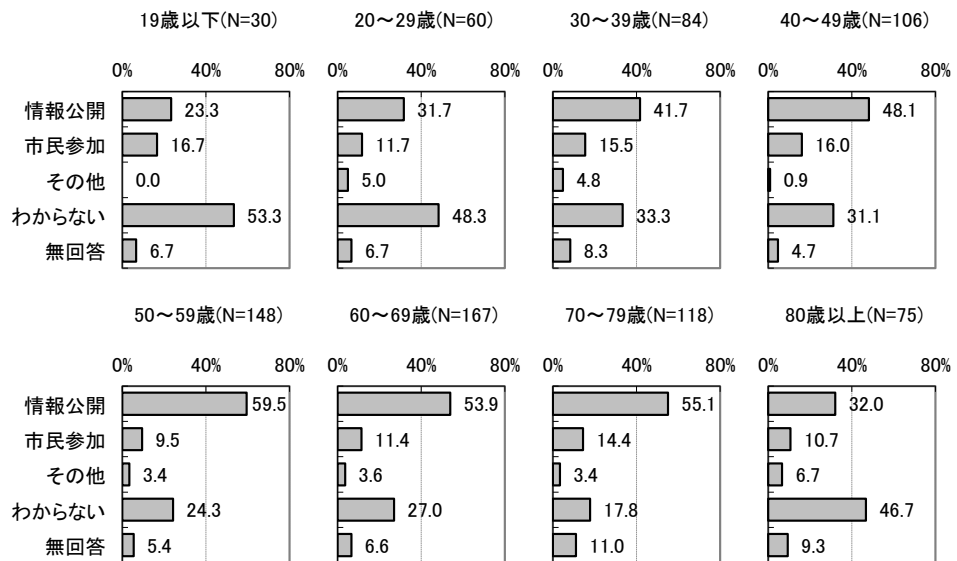
一昨年度と比較すると、「情報公開」が8.4ポイント低く、「わからない」が9.7ポイント高くなっている。

## クロス集計



### 【性別】

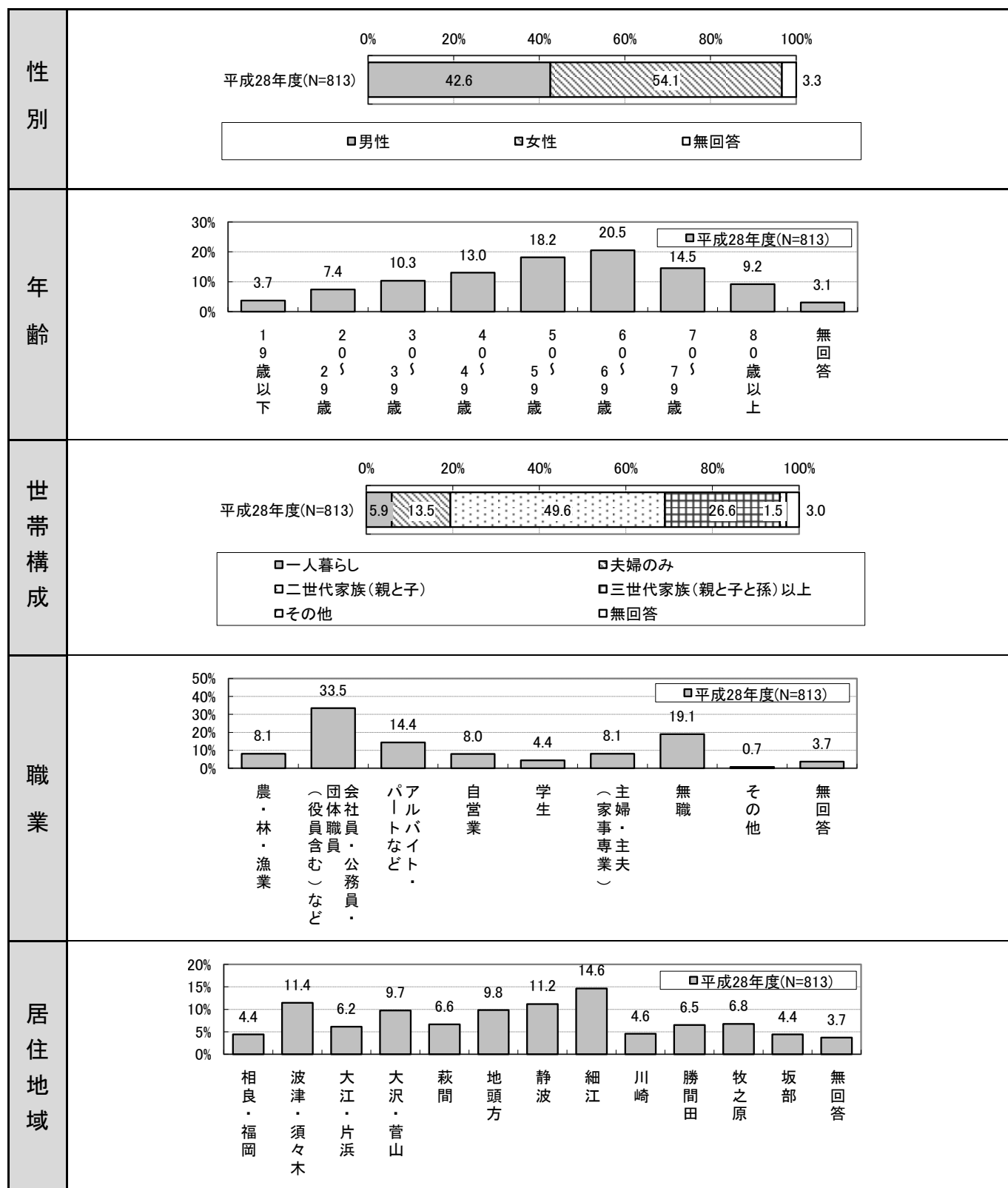
性別では、大きな差異はみられない。



### 【年齢別】

29歳以下・80歳以上において「情報公開」が4割を下回って少なく、「わからない」が4割を超えて多くなっている。また、50~59歳において「市民参加」が9.5%と少なくなっている。

## <回答者の属性>



性別は、「女性」が54.1%、「男性」が42.6%と、「女性」が11.5ポイント高くなっている。

年齢は、「60～69歳」が20.5%と最も多く、次いで「50～59歳」が18.2%、「70～79歳」が14.5%などとなっている。

居住地は、「細江」が14.6%と最も多く、次いで「波津・須々木」が11.4%、「静波」が11.2%などとなっている。

### 3 調査票

## 平成28年度牧之原市議会アンケート

牧之原市議会では、議会基本条例を制定し、開かれた議会と市民参加を推進する議会を目指しています。

今回も、市の市民意識調査にあわせて、市民の皆様へ議会に対するアンケート調査を実施することといたしました。

今後の議会運営・議会改革の参考といたしますので、お手数ですがアンケート調査へのご協力をお願い申し上げます。

牧之原市議会

#### <回答のしかた>

設問ごと、番号に○を一つ付けてください。 例)  1 ある

問1 市議会に関心がありますか？

- 1 ある                      2 少しある                      3 ない

問2 市議会の会議等を見たり聞いたりしたことはありますか。(複数回答可)

- 1 傍聴したことがある                      2 インターネットで見ただことがある  
3 見たり聞いたりしたことがない

問3 『まきのはら議会だより』を読んでいますか？

- 1 全部読む                      2 関心のあるものだけを読む                      3 読まない

【議会だよりへの要望について(複数回答可)】

- 1 字を大きく                      2 もっと説明を簡単にしてほしい  
3 もっと説明を詳しくしてほしい                      4 写真や図を使ってほしい  
5 新しいコーナーを設けてほしい(例: )  
6 その他のご意見( )

問4 議会報告会に参加したことがありますか？

- 1 参加した                      2 知っていたが参加しなかった                      3 知らなかった



**【平成 28 年度 牧之原市 市民意識調査と併用】**

**<あなたご自身のことについてお聞きします>**

問 24 それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。(○はそれぞれ1つ)

1 あなたの性別は？

1. 男性

2. 女性

2 あなたの年齢は？

1. 19 歳以下

2. 20～29 歳

3. 30～39 歳

4. 40～49 歳

5. 50～59 歳

6. 60～69 歳

7. 70～79 歳

8. 80 歳以上

3 あなたを含む同居世帯の構成は？

1. 一人暮らし

2. 夫婦のみ

3. 二世世代家族（親と子）

4. 三世世代家族（親と子と孫）以上

5. その他（具体的に： ）

4 あなたの職業は？

1. 農・林・漁業

2. 会社員・公務員・団体職員（役員含む）など

3. アルバイト・パートなど

4. 自営業

5. 学生

6. 主婦・主夫（家事専業）

7. 無職

8. その他（具体的に： ）

5 現在、あなたがお住まいの地域はどちらですか？

1. 相良・福岡

2. 波津・須々木

3. 大江・片浜

4. 大沢・菅山

5. 萩間

6. 地頭方

7. 静波

8. 細江

9. 川崎

10. 勝間田

11. 牧之原

12. 坂部



平成 28 年度  
牧之原市議会アンケート  
報 告 書

発 行 平成 28 年 6 月  
発 行 者 牧之原市議会  
企画・編集 牧之原市議会 事務局  
〒421-0592  
静岡県牧之原市相良 275 番地  
TEL : 0548-53-2650 FAX : 0548-52-1116  
E-Mail [gikai@city.makinohara.shizuoka.jp](mailto:gikai@city.makinohara.shizuoka.jp)  
<http://www.city.makinohara.shizuoka.jp/>